

各 位

会 社 名 **ネクストウェア株式会社**  
代表者名 代表取締役社長 豊 田 崇 克  
(コード番号 4814)

## **ウエルネス事業展開第一弾 訪問看護支援システム“翡翠シリーズ”発売**

当社ウェアコンサルティング事業本部のウエルネス事業部は、今般、ウエルネス事業への展開の第一弾として、訪問看護支援システム“翡翠（ひすい）シリーズ”の発売を開始いたしました。

当シリーズは、訪問看護事業者と関わりの深い医療機関、自治体、保健センター、居宅介護支援事業者などとの連携システムとそれぞれが必要とするシステムの開発を検討してネットワークでの拡がりを持たせることを目的といたしております。

### 翡翠シリーズ hisui : The Health Information Support Integrated system

健康情報支援統合システムとも直訳できますが、ウエルネス事業（保健・医療・福祉・環境などを総合的に視野に入れて取り組む事業）のベースとなる商品として位置づけております。

#### 1. 翡翠シリーズのねらい

医療システムを取り巻く環境は、在宅ケアの中心をなす「訪問看護ステーション」の重要性が急速に高まる一方で、整備されている情報システムは病院や診療所向けが主流であり、訪問看護ステーション向けはあまり整備されてきませんでした。

翡翠は在宅医療を構成する訪問看護事業者、診療所、老人保健施設、特別養護老人ホームをターゲットとし、レセプト機能はもとより看護活動記録に重点を置きました。今後の電子カルテの普及をにらみながら、医療機関との連携にも対応できるシステムであります。

#### 2. 翡翠シリーズの特徴

- ・ 訪問看護事業運営者を総合的にサポート
- ・ 主治医、居宅介護支援事業者との連携をネットワークで対応
- ・ 簡単操作によるレセプトシステム
- ・ 訪問計画、訪問実績登録を容易に作成
- ・ 看護過程に沿った記録の作成で看護の質の管理をサポート
- ・ 豊富な集計、統計機能で活動管理、経営管理情報を提供

2000年より介護保険が導入され、5兆円規模の在宅ケアマーケットが誕生いたしました。今後も高齢化の進展に伴い、その規模は増加の一途をたどると考えられます。

訪問看護は居宅サービス事業の中でも最も付加価値が高く高度なサービス技術であり、そのサービスには質の向上と効率化が求められております。

厚生労働省の試算によれば、現在5,000ヶ所ある訪問看護施設が平成16年度終了時には9,000ヶ所の開設になると予測されております。その約60%は医療機関設立の事業者で、医療機関との連携を持ってサービスが成立しており、今後の電子カルテ化（医療情報の流通）の流れに重要な役割を果たすものと期待されております。

翡翠シリーズは、これら訪問看護事業運営を総合的にサポートするシステムであり、当社の業績に大きく貢献する事業展開の第一弾商品シリーズであると考えます。

売上としては、今期（15年3月期）100百万円、来期（16年3月期）は350百万円程度を見込んでおります。

#### 《この件に関するお問合せ先》

ネクストウェア株式会社

ウェアコンサルティング事業本部

ウエルネス事業部長 片山 文善

TEL 03-3403-9442

<http://www.nextwellness.jp/>

以 上